

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和5年度分)

施設名 出雲かんべの里
 指定管理者 特定非営利活動法人八雲総合サービス協会
 担当課 生涯学習課
 指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日

1. 総合評価

市	S	【優れていると評価した点】 本施設の設置の趣旨を踏まえ、入居する工芸作家及び民話館の語り部とも連携しながら、工芸文化の維持・伝承、民話の普及に努めている。
		【課題、改善点等】 個人情報の保護について、研修の実施を検討していただきたい。

指定管理者	S	【優れていると評価した点】 施設の管理運営に当たっては、利用者の立場に立った事業の実施。施設の設置の目的等をふまえた利用促進、利用者の満足度を上げるよう内容を見直しつつ運営に当たった。
		【課題、改善点等】 個人情報の保護について、日頃十分に注意して業務にあたっているが、研修は実施しなかった。

2. 施設利用の増減について

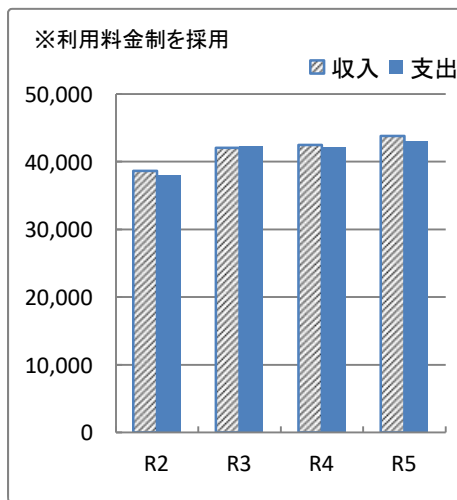
年間の施設利用者数は、前年度比101.2%の61,832人となり、指定管理者が設定した目標人数をクリアーした。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことから、コロナ禍前に行っていたイベントを復活させ、また新しいイベント、季節感のあるイベント、地元工芸作家との連携による「丘のクラフト展」など特色のあるイベントを多く開催し、利用促進を図った点は評価できる。

(1) 収支状況の推移 (自主事業を除く) (千円)

項目\年度		R2	R3	R4	R5
施設の収支	収入	38,663	42,073	42,519	43,808
	うち指定管理料	38,409	40,538	40,641	41,881
	うち利用料	254	1,535	1,878	1,927
	支出	38,079	42,309	42,108	43,116
差引		584	△ 236	411	692

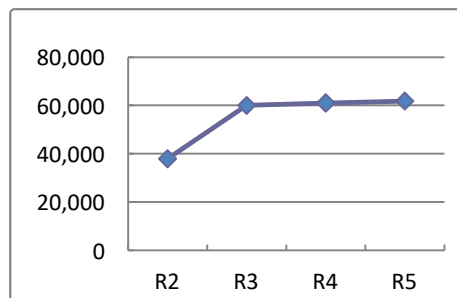
上記以外の市の収入、支出

市の収支	収入(使用料)	71	58	78	170
	支出	21,347	32,563	4,212	41,881
	うち市の修繕費	20,130	1,582	1,693	0



(2) 利用者の推移 (人)

	R2	R3	R4	R5
利用者数	37,954	60,003	61,052	61,832



【参考】産出指標(アウトプット)・成果指標(アウトカム)の達成状況

指定管理者が管理する公の施設は、市の施策を実現するために設置されたものですが、その設置目的の多くは抽象的なものとなっています。この設置目的を効果的に実現するためには、市が目標(指標)を具体的に示し、指定管理者と共有した上で施設の管理運営を行うことが大切です。

さらに、目標(指標)がどれだけ達成されたかを客観的に評価するため、指定管理者の活動の結果(アウトプット)や活動からもたらされた成果(アウトカム)を数値化し、市民の皆さんへ公表します。

A 基準値 : 指定管理者募集の際に、市が提示した指標の値

B 目標値 : 市が提示した基準値に対し、申請時に指定管理者が提案した値

C 実績値 : 実績の値

分類	指標	A 基準値	B 目標値	C 実績値	目標に対する達成度 C/B	基準に対する達成度 C/A
アウトプット	①施設の利用人数(人)	53,871	61,003	61,832	101.4%	114.8%
	②モニタリングにおける顧客満足度(%)	70	70	95	135.7%	135.7%
	③工芸作家、民話館「とんとお話し会」との連携によるものづくり体験教室や民話の伝承	実施	実施	企画・実施	—	—
	④新緑祭り(5月実施)(人)	2,500	3,000	2,372	79.1%	94.9%
	⑤夏祭り(7月実施)(人)	2,500	3,000	2,219	—	—
アウトカム	モニタリング調査における下記質問事項の肯定的割合(%) ・出雲地方の歴史や文化について関心が高まった。 ・学習の成果を活用したいと思う。 ・生涯にわたって学習したいと思う意欲がある。	70	70	98		
				達成度平均	105.4%	115.1%
達成度に対する意見	指定管理者			市		
	新緑祭り、夏祭りについて、達成度100%未満である。施設が保有する駐車場規模を大幅に超えないよう、イベント内容を絞り込み、適切な人数の確保に努めた。近隣駐車スペースが少ないので、今後駐車場の確保を検討事項に含めて協議する必要がある。施設の年間利用者数については、工芸、民話、森、食を中心に、年間を通じた利用を進めていることが大きな要因であると考えられる。			新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したことから、コロナ禍前に行っていたイベントを復活させ、また新しいイベント、季節感のあるイベント、地元工芸作家との連携による「丘のクラフト展」など特色のあるイベントを多く開催し、目標値を上回ることができた。		

(3)利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
61	①満足している件(95.1%) ②どちらともいえない件(0%) ③満足していない件(4.9%)	①良い 機織りが楽しくて、もっとやりたいと思いました。 ②苦情 ③要望

(4)住民サービス向上の事例

交流ホールを使用したイベント等をPRし、利用者の増加に努めた。

3. 自主事業

市の評価	<p>「出雲かんべの里の二十四節季七十二気候」を4年ぶりに改訂し、かんべの里の自然の豊かさを大いにアピールした。</p> <p>民話館では、「子ども語り部口座」や野崎千愛季創作人形展」など、語りと関連する事業を展開した。</p> <p>工芸館2回いろは舎が主体となり「ものづくりのいろはvol.2」を行い、つくり手の緻密で奥深いものづくりの手法など大いに学ぶことができる機会の提供を設けた。</p>
実施状況	<p>予定していた自主事業を概ね実施できた。</p>

4. 評価項目及びその評価

評価項目	指定管理者 評価	松江市 評価
利用者の意見を取り入れ管理運営を改善していたか	A	A
利用促進のための計画が練られていたか →利用者数の増減により評価	B	B
利用促進のための計画が練られていたか →自主事業の実施状況	A	A
広報活動	A	A
当初提出した収支計画に基づき、効率的な管理運営が図られたか	A	A
業務委託した場合、その委託の範囲は適切か	A	A
事業計画を実行するために適当な組織・人員配置が練られていたか	A	A
管理責任者は適切な人選がなされていたか、計画実行のための有資格者(経験者)が確保されていたか	A	A
利用者の安全対策(平常時・緊急時)についての研修等が十分に確保されていたか	A	A
個人情報の保護についての研修等が十分に確保されていたか	C	C
災害等に備えた計画(被害の拡大防止措置など)が検討され、利用者の安全が十分検討されていたか	A	A
緊急時の対応策が十分考えられており、緊急時の責任者や連絡体制が明確にされていたか	A	A
清掃業務	A	A
機械設備等の保守点検	A	A
草刈・植栽管理、外構等施設周辺の管理	A	A
松江市への報告	A	A
労働安全衛生	A	A
施設の巡視	A	A
職員のマナー(服装・電話・窓口)	A	A
備品の管理	A	A